

報道関係各位

2022年11月1日

三菱地所株式会社

全国を巡り 1741 市町村すべての写真撮影を達成した写真家・仁科勝介氏とコラボ TOKYO TORCH Park に日本の魅力を発信する仮囲いアート登場

つくば市と連携した新設遊具、工事騒音を軽減するパイプスピーカー、屋外ワークに活用できるソーラーパネル充電器など、
工事中の TOKYO TORCH Park を魅力的にする取組みも多数実施予定

三菱地所株式会社は、関係権利者の方々と共に開発を進めております東京駅日本橋口前「TOKYO TORCH（トウキョウトーチ）」街区にて、「日本を明るく、元気にする」のコンセプトの下、日本の魅力を発信する取組みを実施して参りましたが、今回、大規模屋外広場「TOKYO TORCH Park」にて、全国を巡り1741市町村※すべての写真撮影を達成した写真家・仁科勝介氏と連携し、日本全国の魅力を発信する仮囲いアートを作成しましたので、お知らせいたします。

【注釈】※市町村数は2020年時点



▲仮囲いアート



▲仮囲いアート施工後の TOKYO TORCH Park の様子

<仁科勝介氏について>



▲仁科勝介氏



▲写真集・ふるさとの手帖

1996年岡山県生まれ。大学在学中に日本全国 1741 自治体をまわり、写真を撮影。現在はフリーの写真家として活動中。

書籍に『ふるさとの手帖 あなたの「ふるさと」のこと、少しだけ知ってます。』

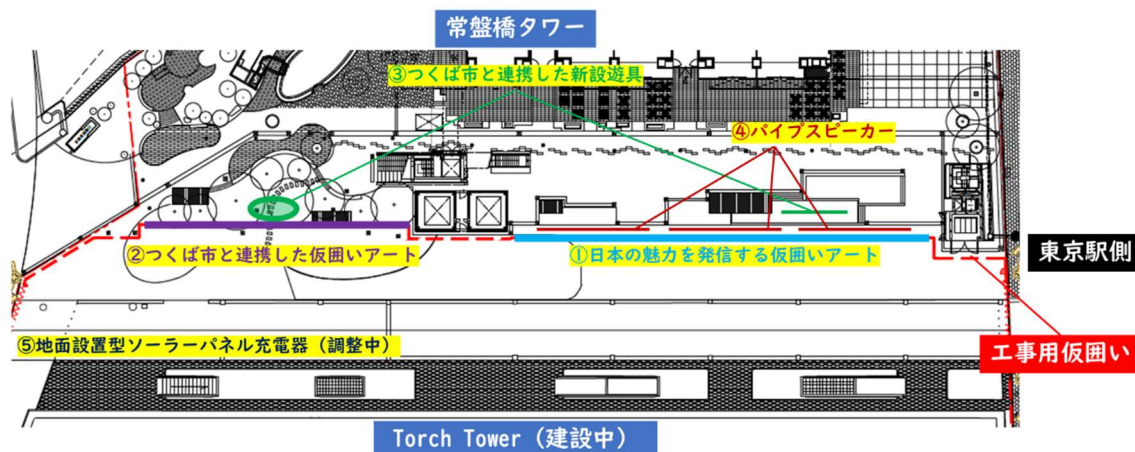
（KADOKAWA）があり、今回の仮囲いアートは、この写真集に掲載された写真を使用。

2027年度竣工予定の「Torch Tower」の開業に向け、2022年10月より日本ビル等の解体工事を開始しており、これに伴いTOKYO TORCH Parkも一部縮小しておりますが、引き続き、様々なイベントを実施するとともに、

- ・つくば市と連携した「宇宙」をテーマにした『仮囲いアートの作成（※北側）』・『新設遊具の設置』
- ・工事騒音を軽減するとともに、心地よい音楽を奏でる『パイプスピーカーの設置』
- ・屋外ワークや防災時の携帯電話の充電等に活用できる『地面設置型ソーラーパネル充電器の設置』（短期実証）

など、工事中のTOKYO TORCH Parkを快適に利用できるようにする新たな取組を実施していく予定です。

- ① 日本の魅力を発信する仮囲いアート【今回実施】
- ② つくば市と連携した『宇宙』をテーマにした仮囲いアート【11月上旬】
- ③ つくば市と連携した『宇宙』をテーマにした新設遊具【12月】
- ④ パイプスピーカー【11月上旬】
- ⑤ 地面設置型ソーラーパネル充電器【調整中（短期実証）】



▲TOKYO TORCH Park の取組の設置予定場所

①日本の魅力を発信する仮囲いアート

■概要

写真家・仁科勝介氏とコラボし、日本の魅力を発信する工事用仮囲い（全長63m、高さ3m）を作成。
日本・和のイメージを表現する暖簾の向こうに、各都道府県を象徴する写真を覗くデザインとしている。
仁科勝介氏の写真集『ふるさとの手帖 あなたの「ふるさと」のこころ、少しだけ知ってます。』より47点写真を選定。仁科氏の写真による仮囲いアートの作成は初。

■設置時期

2022 年 11 月～2024 年 9 月（予定）

■連携企業

デザイン・施工：株式会社メック・デザイン・インターナショナル

■イメージ



②つくば市と連携した『宇宙』をテーマにした仮囲いアート

■概要

TOKYO TORCH Parkでは、土地の一部をつくば市に使用貸借し、同市のPRを実施している。

今回、つくば市との連携により、同市で研究・開発が盛んな『宇宙』をテーマにした仮囲いアート（全長41m、高さ3m）を作成。

惑星の模様が迷路になっていたり、探索機に伝声管が埋め込まれていたりするなど、子供が遊べる仕掛け多数。

■設置時期

2022年11月上旬～2024年9月（予定）

■連携企業

デザイン：株式会社アンス

施工：株式会社メック・デザイン・インターナショナル

■イメージ



③つくば市と連携した『宇宙』をテーマにした新設遊具

■概要

上記と同様、つくば市との連携により、『宇宙』をテーマにした遊具を作成。

広場北側には、スペースシップ型の滑り台と、土星・ブラックホールを模した築山を設置。

広場南側には、多段ロケットを模した平均台型の遊具を設置。

■設置時期

2022年12月～2024年9月（予定）

■連携企業

デザイン・施工：株式会社アンス

■イメージ



④パイプスピーカー

■概要

工事騒音を軽減し、心地よい音楽を奏でるパイプスピーカーを設置。
イベント実施時には、広場を盛り上げる音響装置としても活用する。
※現在、TOKYO TORCH Parkでは、新潟県小千谷市と協業する「錦鯉が泳ぐ池」周辺において、同様のパイプスピーカーからの小千谷市の環境音等を流し、空間演出を行っている。

■設置時期

2022 年 11 月上旬～2024 年 9 月（予定）

■連携企業

企画：株式会社ニッポン放送
製作：有限会社サウンドデザイン・ジャパン

■イメージ



⑤地面設置型ソーラーパネル充電器

■概要

屋外ワークや防災時の携帯電話の充電等に活用できる地面設置型ソーラーパネル充電器を設置（短期実証）。
今回設置する「Wattway」パネルは人や自転車が通行可能な安全性と耐久性に優れた新時代の太陽光パネル。
路面に設置でき、空きスペースを有効利用して再生エネルギーを作り出すことが可能。

※仕様：横 5,070mm×縦 1,230mm（6 枚連結）、厚さ 16mm
発電能力最大 683Wp（6 枚合計）

■設置時期

調整中（短期実証）

■連携企業

企画・施工：東亜道路工業株式会社
製作：コラス・ジャパン株式会社

■イメージ



TOKYO TORCH Park「鯉池アート遊具」の小千谷市への移設について

TOKYO TORCH Park では、「鯉池アート遊具」を設置し、家族連れや保育園の皆様から好評いただいておりますが、日本ビル等の解体工事の開始に伴い、同遊具は小千谷市へと寄贈され、同市の防災公園に設置されました。

■鯉池アート遊具概要

デンマークを拠点に活動する遊具製作会社「MONSTRUM」と協業し、作成した TOKYO TORCH オリジナル遊具。TOKYO TORCH では、新潟県小千谷市と協業にて「錦鯉が泳ぐ池」を作成しており、同遊具も錦鯉をモチーフに作成している。



▲設置された遊具（2021 年 7 月～2022 年 9 月）



▲子供たちが遊ぶ様子

■小千谷市への移設セレモニーの様子

日時：2022 年 10 月 21 日（金）

場所：小千谷市防災公園（新潟県小千谷市大字蕨生丙 299-1）



▲序幕式の様子

右から、小千谷市 大塚市長、小千谷市議会 本田議長、
三菱地所 TOKYO TORCH 事業部 上田部長、東小千谷地区町内会長協議会 中澤会長



▲小千谷市防災公園に移設された遊具

TOKYO TORCH Parkで実施する予定のイベントについて

TOKYO TORCH Parkでは、Torch Tower 建設に向けた工事中も広場を盛り上げる様々なイベントを実施いたします。2022年11月～12月は、以下のイベントを予定中です。

■TOKYO TORCH 企業対抗運動会

日時：11月8日（火）12:00～13:00

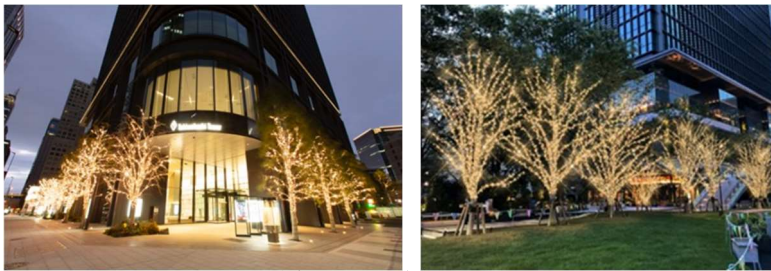
概要：常盤橋タワーで働く就業者が、企業対抗の玉入れ・大縄跳びの2種目で競う企業対抗運動会を実施。

■Marunouchi Bright Christmas2022～YUMING 50th BANZAI！～（TOKYO TORCH 会場）

日時：11月10日（木）～12月25日（日）

概要：松任谷由実さんのデビュー50周年を記念して、レトロポップなクリスマスを展開。

丸の内全体で展開するシャンパンゴールドのイルミネーションは2023年2月19日（日）まで実施。



▲昨年のイルミネーションの様子

■北いわて市日（いちび）-やませ吹く地からの贈り物-

日時：11月18日（金）11:30～19:00 ・ 19日（土）11:00～16:00

概要：岩手県の県北地域は「北いわて」と呼ばれ、夏は太平洋岸に「やませ」という冷たい湿った風が吹くことによる冷涼な気候が特徴。北いわての“ここでしか買えない”地酒や食品、お菓子、工芸品、雑貨類、やませの気候と深く関わりのある商品など、さまざまな地域産品を通して地域の魅力を発信。

■冬の北海道魅力発信イベント（仮称）

日時：11月26日（土）・27日（日）11:00～16:00（予定）

概要：北海道7空港を運営する北海道エアポート社と空港所在自治体（10市町：千歳市、苫小牧市、稚内市、釧路市、白糠町、函館市、旭川市、東神楽町、帯広市、大空町）等が連携し、冬の北海道の魅力を発信。北海道物産店の開催やお得な冬の北海道誘客キャンペーンの発信、北海道の食やイベントPRブースなどを出展予定。

主催：北海道誘客促進実行委員会（北海道エアポート株式会社、千歳市、苫小牧市、稚内市、釧路市、白糠町、函館市、旭川市、東神楽町、帯広市、大空町）

HOKKAIDO LOVE!



▲HOKKAIDO LOVE ロゴ

▲流水観光砕氷船おーろら 007



▲スノーボード

■TOKYO TORCH クリスマスマーケット

日時：12月24日（土）※時間未定

概要：Marunouchi Bright Christmas2022 最終日に TOKYO TORCH を盛り上げるクリスマスマーケットを実施。

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ※」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf